

令和2年度 統括・分担研究報告書

目 次

I. 総括研究報告

現状の障害認定基準の課題の整理ならびに次期全国在宅障害児・者等実態調査の検討のための調査研究	1
飛松好子、岩谷 力、伊藤利之、江藤文夫、森尾友宏、北村弥生、今橋久美子、清野 絵、寺島 彰、金兼弘和、上村鋼平	

II. 分担研究報告

1. 原発性免疫不全症候群の機能制限と医学的指標の関係に関する研究3	5
森尾友宏、金兼弘和、今井耕輔、上村鋼平、北村弥生、今橋久美子、飛松好子	
2. 次期全国在宅障害児・者等実態調査の検討のためのプレ調査	16
岩谷 力、今橋久美子、北村弥生、清野 絵、飛松好子、外里富佐江、北澤一樹	
3. 「生活のしづらさなどに関する調査」の調査項目の変化	52
北村弥生、今橋久美子、飛松 好子、岩谷 力	
4. 障害者手帳所持者における国連国際障害統計ワシントン・グループ会議の指標の選択状況	63
北村弥生、今橋久美子、飛松 好子、江藤 文夫、岩谷 力	
5. 国連国際障害統計に関するワシントン・グループ 第17回から第20回年次会合までの成果を中心に	79
北村弥生	
6. 障害者のニーズ把握のための設問形式の検討	92
北村弥生、今橋久美子、飛松 好子、岩谷 力、外里富佐江、北澤一樹	
7. 障害者のスポーツ実施の実態および手帳種別、等級、性別、年代との関連： 「生活のしづらさなどに関する調査」のプレ調査における項目の検討	114
清野 絵、北村弥生、今橋久美子、飛松 好子、岩谷 力	
8. 米国の社会保障法における障害の現況確認方法の改正案の内容	121
寺島 彰	

III. 研究成果の刊行に関する一覧表